8.行政系施設

「海津市公共施設等総合管理基本方針」及び「公共施設マネジメント」に基づく個別施設計画

市役所

施設分類	行政系施設

1 施設の概要

施設名		市役所	
所在地		海津市海津町高須515	
延床面積		9,909.77 ㎡	
建築年月日		下記のとおり	
構造	階数	鉄骨造	4

2 対象建物と主要部位

建物名称	建築年月	延床面積（㎡）	主要部位の状態		点検の実施時期
			屋上・屋根	外壁	
海津庁舎東館	平成25年10月	5,117.02	A	A	
海津庁舎西館	昭和49年10月	3,938.40	A	A	
海津庁舎防災倉庫	平成8年9月	173.74	A	A	
海津庁舎水道監視室	不明	63.31	A	A	
海津庁舎渡り廊下	平成25年10月	108.90	A	A	
海津庁舎玄関庇	平成25年10月	27.68	A	A	
海津庁舎ガスボンベ庫	平成25年10月	1.10	A	A	
海津庁舎倉庫倉庫	平成26年2月	192.27	A	A	
海津庁舎公用車車庫	平成26年2月	187.39	A	A	
海津庁舎受水槽ポンプ室	平成25年10月	3.00	A	A	
倉庫	平成26年12月	72.24	A	A	
職員駐輪所	平成26年11月	8.24	A	A	
来庁者駐輪場（東）	平成27年3月	8.24	A	A	
来庁者駐輪場（西）	平成26年11月	8.24	A	A	

【凡例】 A・・・概ね良好　B・・・部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）
C・・・部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）　D・・・早急に対応する必要有

3 維持保全に係る対応方針

（1） 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

（2） その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用（令和3～7年度）

年度	修繕等の内容	概算費用（百万円）
計		

5 施設マネジメント基本方針

現状維持

検討中、除却、現状維持、長寿命化、施設総量の適正化（統廃合・集約化・機能転換・運営手法の見直し）による施設のふるい分け

「海津市公共施設等総合管理基本方針」及び「公共施設マネジメント」に基づく個別施設計画

南濃庁舎（車庫）

施設分類	行政系施設

1　施設の概要

施設名		南濃庁舎（車庫）	
所在地		海津市南濃町奥条入会地99-2	
延床面積		254.30 ㎡	
建築年月日		下記のとおり	
構造	階数	鉄骨造	1

2　対象建物と主要部位

建物名称	建築年月	延床面積（㎡）	主要部位の状態		点検の実施時期
			屋上・屋根	外壁	
南濃庁舎（車庫）	昭和55年1月	164.30	B	C	
南濃庁舎（車庫）	平成2年3月	90.00	A	A	

【凡例】　A・・・概ね良好　　B・・・部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）
C・・・部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）　　D・・・早急に対応する必要有

3　維持保全に係る対応方針

（1）　基本的な方針

・車庫（昭和55年建）は、毎月1回ふるさと朝市に使用しているのみ。外壁も劣化が進んでいるため除去を検討する必要がある。
・車庫（平成2年建）については、建設課に貸し出し、資材置場として使用しているため、現状維持とし適正な管理に努める。

（2）　その他特記事項

4　対策の内容と実施時期、概算費用（令和3～7年度）

年度	修繕等の内容	概算費用（百万円）
	計	

5　施設マネジメント基本方針

検討中

検討中、除却、現状維持、長寿命化、施設総量の適正化（統廃合・集約化・機能転換・運営手法の見直し）による施設のふるい分け

「海津市公共施設等総合管理基本方針」及び「公共施設マネジメント」に基づく個別施設計画

バス車庫

施設分類	行政系施設

1 施設の概要

施設名		バス車庫	
所在地		海津市海津町福江656-2	
延床面積		295.34 ㎡	
建築年月日		平成4年4月1日	
構造	階数	鉄骨造	1

2 対象建物と主要部位

建物名称	建築年月	延床面積（㎡）	主要部位の状態		点検の実施時期
			屋上・屋根	外壁	
バス事務所	平成4年4月	295.34	B	B	未実施

【凡例】 A・・・概ね良好　　B・・・部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）
C・・・部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）　　D・・・早急に対応する必要有

3 維持保全に係る対応方針

（1） 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。

（2） その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用（令和3～7年度）

年度	修繕等の内容	概算費用（百万円）
計		

5 施設マネジメント基本方針

現状維持

検討中、除却、現状維持、長寿命化、施設総量の適正化（統廃合・集約化・機能転換・運営手法の見直し）による施設のふるい分け

「海津市公共施設等総合管理基本方針」及び「公共施設マネジメント」に基づく個別施設計画

第5投票所（南濃町山崎）

施設分類	行政系施設

1　施設の概要

施設名		第5投票所（南濃町山崎）	
所在地		海津市南濃町山崎1152-3	
延床面積		59.62　㎡	
建築年月日		昭和58年3月29日	
構造	階数	木造	1

2　対象建物と主要部位

建物名称	建築年月	延床面積（㎡）	主要部位の状態		点検の実施時期
			屋上・屋根	外壁	
第5投票所（南濃町山崎）	昭和58年3月	59.62	B	B	

【凡例】　A・・・概ね良好　　B・・・部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）
C・・・部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）　　D・・・早急に対応する必要有

3　維持保全に係る対応方針

（1）　基本的な方針

・劣化により発生する修繕については必要最小限にとどめ、投票所再編時、除却等検討する。

（2）　その他特記事項

4　対策の内容と実施時期、概算費用（令和3～7年度）

年度	修繕等の内容	概算費用（百万円）
	計	

5　施設マネジメント基本方針

検討中

検討中、除却、現状維持、長寿命化、施設総量の適正化（統廃合・集約化・機能転換・運営手法の見直し）による施設のふるい分け

「海津市公共施設等総合管理基本方針」及び「公共施設マネジメント」に基づく個別施設計画

防災分庁舎

施設分類	行政系施設

1 施設の概要

施設名		防災分庁舎	
所在地		海津市南濃町駒野長切326-3	
延床面積		1,020.07 ㎡	
建築年月日		下記のとおり	
構造	階数	鉄骨造	3

2 対象建物と主要部位

建物名称	建築年月	延床面積（㎡）	主要部位の状態		点検の実施時期
			屋上・屋根	外壁	
南濃庁舎分庁舎(事務所倉庫)	平成元年4月	993.95	A	A	
南濃庁舎分庁舎(物置)	不明	26.12	A	A	

【凡例】 A・・・概ね良好　　B・・・部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）
C・・・部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）　　D・・・早急に対応する必要有

3 維持保全に係る対応方針

（1） 基本的な方針

適切な点検と維持管理を実施

（2） その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用（令和3～7年度）

年度	修繕等の内容	概算費用（百万円）
計		

5 施設マネジメント基本方針

現状維持

検討中、除却、現状維持、長寿命化、施設総量の適正化（統廃合・集約化・機能転換・運営手法の見直し）による施設のふるい分け

「海津市公共施設等総合管理基本方針」及び「公共施設マネジメント」に基づく個別施設計画

鹿野地区コミュニティセンター

施設分類	行政系施設

1 施設の概要

施設名		鹿野地区コミュニティセンター	
所在地		海津市海津町鹿野496	
延床面積		308.85 ㎡	
建築年月日		昭和59年12月6日	
構造	階数	鉄骨造	1

2 対象建物と主要部位

建物名称	建築年月	延床面積（㎡）	主要部位の状態		点検の実施時期
			屋上・屋根	外壁	
鹿野地区コミュニティセンター	昭和59年12月	308.85	B	B	

【凡例】 A・・・概ね良好　　B・・・部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）
C・・・部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）　　D・・・早急に対応する必要有

3 維持保全に係る対応方針

（1） 基本的な方針

今後も引き続き、指定管理者制度により地元による維持管理を実施していく。

（2） その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用（令和3～7年度）

年度	修繕等の内容	概算費用（百万円）
計		

5 施設マネジメント基本方針

現状維持

検討中、除却、現状維持、長寿命化、施設総量の適正化（統廃合・集約化・機能転換・運営手法の見直し）による施設のふるい分け

「海津市公共施設等総合管理基本方針」及び「公共施設マネジメント」に基づく個別施設計画

地域防災センター

施設分類	行政系施設

1 施設の概要

施設名		地域防災センター	
所在地		海津市南濃町吉田852-1	
延床面積		619.05 ㎡	
建築年月日		平成15年2月28日	
構造	階数	鉄骨造	2

2 対象建物と主要部位

建物名称	建築年月	延床面積（㎡）	主要部位の状態		点検の実施時期
			屋上・屋根	外壁	
南濃地域防災センター	平成15年2月	619.05	A	A	ー

【凡例】 A・・・概ね良好　　B・・・部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）
C・・・部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）　　D・・・早急に対応する必要有

3 維持保全に係る対応方針

（1） 基本的な方針

適切な点検と維持管理を実施

（2） その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用（令和3～7年度）

年度	修繕等の内容	概算費用（百万円）
計		

5 施設マネジメント基本方針

現状維持

検討中、除却、現状維持、長寿命化、施設総量の適正化（統廃合・集約化・機能転換・運営手法の見直し）による施設のふるい分け

「海津市公共施設等総合管理基本方針」及び「公共施設マネジメント」に基づく個別施設計画

南濃中部防災コミュニティセンタ

施設分類	行政系施設

1 施設の概要

施設名		南濃中部防災コミュニティセンター	
所在地		海津市南濃町駒野680	
延床面積		418.20 ㎡	
建築年月日		平成17年2月25日	
構造	階数	鉄骨造	2

2 対象建物と主要部位

建物名称	建築年月	延床面積（㎡）	主要部位の状態		点検の実施時期
			屋上・屋根	外壁	
南濃中部防災コミュニティセンター	平成17年2月	418.20	B	B	

【凡例】 A・・・概ね良好　　B・・・部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）
C・・・部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）　　D・・・早急に対応する必要有

3 維持保全に係る対応方針

（1） 基本的な方針

適切な点検と維持管理を実施

（2） その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用（令和3～7年度）

年度	修繕等の内容	概算費用（百万円）
計		

5 施設マネジメント基本方針

現状維持

検討中、除却、現状維持、長寿命化、施設総量の適正化（統廃合・集約化・機能転換・運営手法の見直し）による施設のふるい分け

「海津市公共施設等総合管理基本方針」及び「公共施設マネジメント」に基づく個別施設計画

藤沢防災倉庫

施設分類	行政系施設

1 施設の概要

施設名		藤沢防災倉庫	
所在地		海津市南濃町駒野51-1	
延床面積		487.42 ㎡	
建築年月日		平成7年12月25日	
構造	階数	鉄骨造	2

2 対象建物と主要部位

建物名称	建築年月	延床面積（㎡）	主要部位の状態		点検の実施時期
			屋上・屋根	外壁	
藤沢防災倉庫	平成7年12月	487.42	A	A	ー

【凡例】 A・・・概ね良好　　B・・・部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）
C・・・部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）　　D・・・早急に対応する必要有

3 維持保全に係る対応方針

（1） 基本的な方針

適切な点検と維持管理を実施

（2） その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用（令和3～7年度）

年度	修繕等の内容	概算費用（百万円）
計		

5 施設マネジメント基本方針

現状維持

検討中、除却、現状維持、長寿命化、施設総量の適正化（統廃合・集約化・機能転換・運営手法の見直し）による施設のふるい分け

「海津市公共施設等総合管理基本方針」及び「公共施設マネジメント」に基づく個別施設計画

津屋コンテナ防災倉庫

施設分類	行政系施設

1 施設の概要

施設名	津屋コンテナ防災倉庫	
所在地	海津市南濃町津屋2837-90	
延床面積	14.00 ㎡	
建築年月日	不明	
構造	階数	

2 対象建物と主要部位

建物名称	建築年月	延床面積（㎡）	主要部位の状態		点検の実施時期
			屋上・屋根	外壁	
津屋コンテナ倉庫	不明	14.00	A	A	

【凡例】 A・・・概ね良好　　B・・・部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）
C・・・部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）　　D・・・早急に対応する必要有

3 維持保全に係る対応方針

（1） 基本的な方針

適切な点検と維持管理を実施

（2） その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用（令和3～7年度）

年度	修繕等の内容	概算費用（百万円）
計		

5 施設マネジメント基本方針

現状維持

検討中、除却、現状維持、長寿命化、施設総量の適正化（統廃合・集約化・機能転換・運営手法の見直し）による施設のふるい分け

「海津市公共施設等総合管理基本方針」及び「公共施設マネジメント」に基づく個別施設計画

福江コンテナ倉庫

施設分類	行政系施設

1 施設の概要

施設名	福江コンテナ倉庫	
所在地	海津市海津町福江656-2	
延床面積	20.00 ㎡	
建築年月日	不明	
構造	階数	

2 対象建物と主要部位

建物名称	建築年月	延床面積（㎡）	主要部位の状態		点検の実施時期
			屋上・屋根	外壁	
福江コンテナ倉庫	不明	20.00	A	B	

【凡例】 A・・・概ね良好　　B・・・部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）
C・・・部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）　　D・・・早急に対応する必要有

3 維持保全に係る対応方針

（1） 基本的な方針

適切な点検と維持管理を実施

（2） その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用（令和3～7年度）

年度	修繕等の内容	概算費用（百万円）
計		

5 施設マネジメント基本方針

現状維持

検討中、除却、現状維持、長寿命化、施設総量の適正化（統廃合・集約化・機能転換・運営手法の見直し）による施設のふるい分け

「海津市公共施設等総合管理基本方針」及び「公共施設マネジメント」に基づく個別施設計画

消防本部・消防署

施設分類	行政系施設

1 施設の概要

施設名		消防本部・消防署	
所在地		海津市海津町福岡字佐武460-2	
延床面積		1,880.87 ㎡	
建築年月日		下記のとおり	
構造	階数	RC一部S造	3

2 対象建物と主要部位

建物名称	建築年月	延床面積（㎡）	主要部位の状態		点検の実施時期
			屋上・屋根	外壁	
庁舎	昭和48年4月	1,401.07	B	A	平成21年度
第二車庫	平成3年1月	444.46	A	B	
倉庫	平成2年1月	35.34	C	C	

【凡例】 A・・・概ね良好　　B・・・部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）
C・・・部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）　　D・・・早急に対応する必要有

3 維持保全に係る対応方針

（1） 基本的な方針

・建物や付随する設備等の不具合・故障が生じる以前に計画的な修繕等を実施し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・長寿命化を目指すため、点検・診断結果等を効率的に努める。

（2） その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用（令和3～7年度）

年度	修繕等の内容	概算費用（百万円）
計		

5 施設マネジメント基本方針

現状維持

検討中、除却、現状維持、長寿命化、施設総量の適正化（統廃合・集約化・機能転換・運営手法の見直し）による施設のふるい分け

「海津市公共施設等総合管理基本方針」及び「公共施設マネジメント」に基づく個別施設計画

消防署南濃分署

施設分類	行政系施設

1 施設の概要

施設名		消防署南濃分署	
所在地		海津市南濃町吉田852-7	
延床面積		277.12 ㎡	
建築年月日		平成14年3月20日	
構造	階数	S造	2

2 対象建物と主要部位

建物名称	建築年月	延床面積（㎡）	主要部位の状態		点検の実施時期
			屋上・屋根	外壁	
消防署南濃分署	平成14年3月	277.12	A	A	未実施

【凡例】 A・・・概ね良好　　B・・・部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）
C・・・部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）　　D・・・早急に対応する必要有

3 維持保全に係る対応方針

（1） 基本的な方針

・建物や付随する設備等の不具合・故障が生じる以前に計画的な修繕等を実施し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・長寿命化を目指すため、点検・診断結果等を効率的に努める。

（2） その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用（令和3～7年度）

年度	修繕等の内容	概算費用（百万円）
計		

5 施設マネジメント基本方針

現状維持

検討中、除却、現状維持、長寿命化、施設総量の適正化（統廃合・集約化・機能転換・運営手法の見直し）による施設のふるい分け

「海津市公共施設等総合管理基本方針」及び「公共施設マネジメント」に基づく個別施設計画

消防署平田分署

施設分類	行政系施設

1 施設の概要

施設名		消防署平田分署	
所在地		海津市平田町今尾614-1	
延床面積		109.60 ㎡	
建築年月日		平成21年3月23日	
構造	階数	S造	1

2 対象建物と主要部位

建物名称	建築年月	延床面積（㎡）	主要部位の状態		点検の実施時期
			屋上・屋根	外壁	
消防署平田分署	平成21年3月	109.60	A	A	未実施

【凡例】 A・・・概ね良好　　B・・・部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）
C・・・部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）　　D・・・早急に対応する必要有

3 維持保全に係る対応方針

（1） 基本的な方針

・建物や付随する設備等の不具合・故障が生じる以前に計画的な修繕等を実施し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・長寿命化を目指すため、点検・診断結果等を効率的に努める。

（2） その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用（令和3～7年度）

年度	修繕等の内容	概算費用（百万円）
計		

5 施設マネジメント基本方針

現状維持

検討中、除却、現状維持、長寿命化、施設総量の適正化（統廃合・集約化・機能転換・運営手法の見直し）による施設のふるい分け

「海津市公共施設等総合管理基本方針」及び「公共施設マネジメント」に基づく個別施設計画

岡谷排水機場

施設分類	行政系施設

1 施設の概要

施設名		岡谷排水機場	
所在地		海津市南濃町駒野	
延床面積		㎡	
建築年月日		平成4年3月	
構造	階数	鉄筋コンクリート造	2

2 対象建物と主要部位

建物名称	建築年月	延床面積（㎡）	主要部位の状態		点検の実施時期
			屋上・屋根	外壁	
岡谷排水機場	平成4年3月		A	A	未実施

【凡例】 A・・・概ね良好　　B・・・部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）
C・・・部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）　　D・・・早急に対応する必要有

3 維持保全に係る対応方針

（1） 基本的な方針

点検結果等を基に計画的な維持修繕を行い、建物及び施設のライフサイクルコスト縮減に努める。

（2） その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用（令和3～7年度）

年度	修繕等の内容	概算費用（百万円）
	計	

5 施設マネジメント基本方針

長寿命化

検討中、除却、現状維持、長寿命化、施設総量の適正化（統廃合・集約化・機能転換・運営手法の見直し）による施設のふるい分け